



Keisuke Amaya

Masaki Watanabe

Sho Hashimoto

チーム:フジサワフライデー

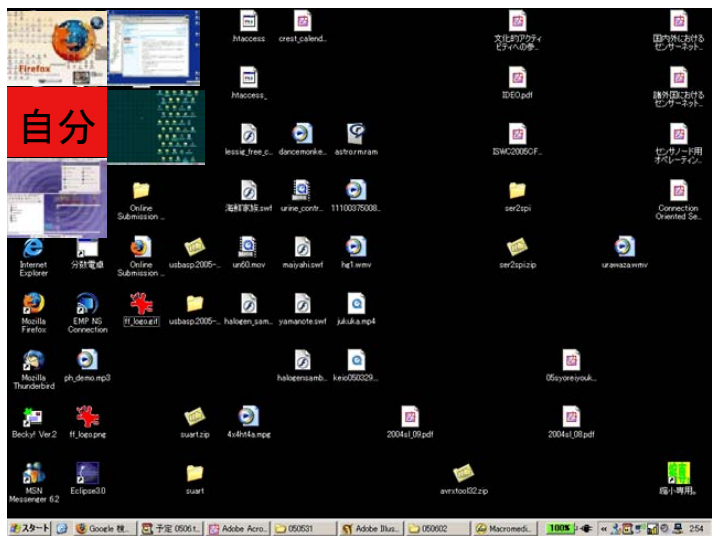
天谷啓介 環境情報学部 3年 t02570ka

渡辺正毅 環境情報学部 3年 t02612mw

橋本翔 環境情報学部 3年 t03792sh

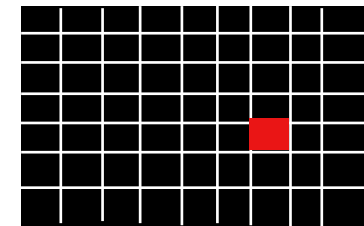
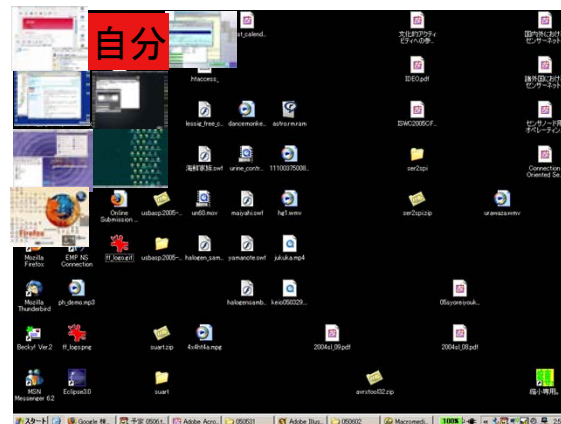
作るもの

■似た状況の人のキータッチと画面が伝わるソフト



隣接している人がキーボードを打つ
→断片的に流れてくる

人が増えると画面も増える
周囲の状況に応じて席替えされる



ズームアウトもできる

■席替えソーティング

案① SFC用

マイク
明度センサ
温度 湿度

SFC内なら学食or教室や、
教室のサイズや授業内容までわかるのでは？

「誰だかわからないけど似た状況の人」
の活動がなんとなく感じられて楽しい

案② インターネット用

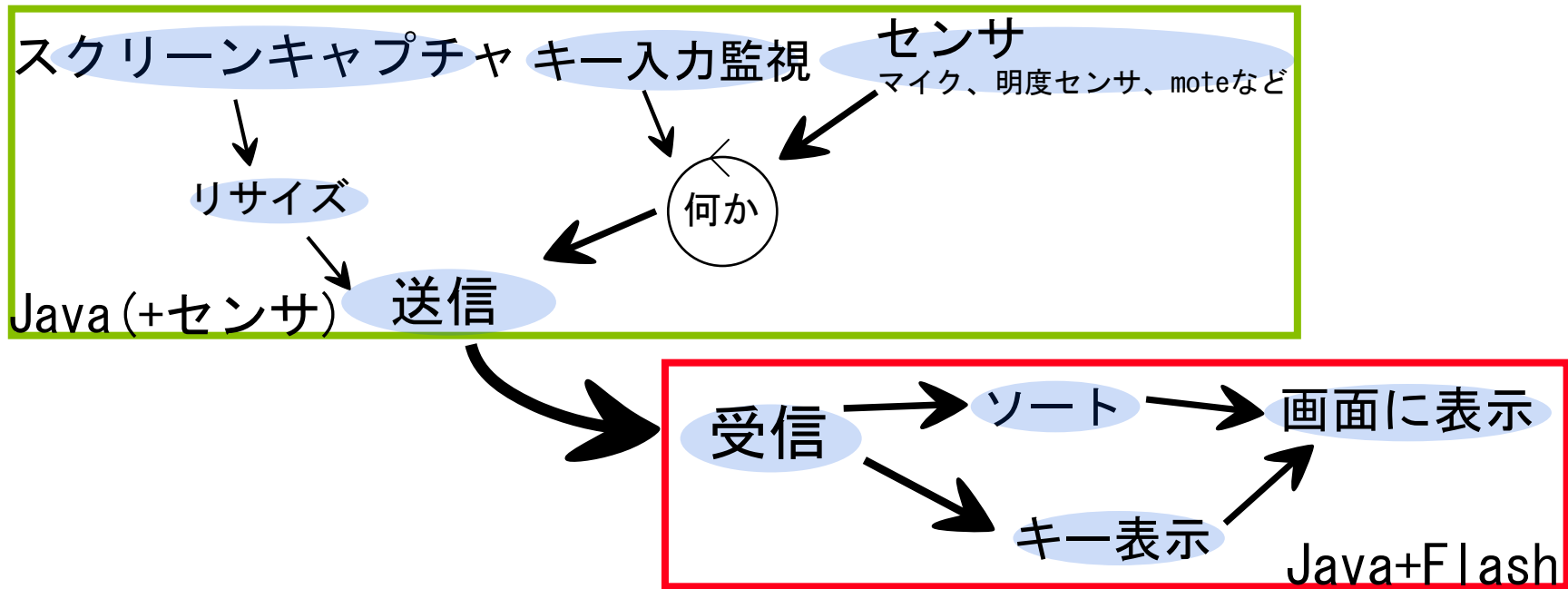
よく押すキーで作業内容を把握

- ・ F11とF9を良く押す→Flashでプログラム書いている
- ・ 何回もmakeしてる→困っている

わざと電気を消したり騒いだりしてみる人
自分のMSNアカウントを連打する人
とかが出るかも

分析設計

■ おおまかな仕組み



■ リスク

画面キャプチャ

キーボード監視

マイクorキーボードでのコンテキスト分析
+センサやmoteなど

ソーティングアルゴリズム
タイルみたいにしたい

画像の送受信

ネットワークへの参加方法
と同期
しなくて良いかも？

作りながら考える